



信用金庫の店舗数の動向 (28年度末)

とね かずゆき
刀禰 和之

ポイント

- 信用金庫の平成28年度末の店舗数は、前期比0.2%減少の7,361店舗となり、18年連続で前期を下回った。
- 18年度末の店舗数と比較すると、4.8%の減少であった。店舗種類の内訳は、支店が18年度末から4.4%、出張所は11.6%、それぞれ減少している。
- 28年度末の地区別の店舗数は、3地区で前期比増加し、7地区で前期を下回った(増減なし1地区)。18年度末からの変化では、近畿が4店舗増加したほか、10地区で減少している。
- 18年度末から28年度末までの信用金庫別の店舗増減状況は、53金庫で店舗数が増加した一方、136金庫で減少した。そのうち5店舗以上の増加が8金庫、5店舗以上の減少は31金庫あった。
- また、店舗数と常勤役職員数の増減関係を見ると、店舗数・役職員数ともに増加が36金庫、店舗数・役職員数ともに減少は106金庫であった。
- 28年度末1金庫あたりの店舗数は、①19店舗以下が114金庫、②20~39店舗が97金庫、③40~59店舗が30金庫、④60店舗以上は23金庫であった。

1. 信用金庫の店舗数の状況

(1) 店舗数の推移

平成28年度末の店舗数は、前期比0.2%、18店舗減少の7,361店舗となった(図表1)。成長の見込める地域への新規出店が相次ぐ一方で、不採算店舗の統廃合も続いており、結果として18年連続で店舗数が減少している。

(2) 店舗種類の変化

18年度末の店舗数と比較すると、4.8%、373店舗の減少である(図表2)。内訳は、支店が4.4%、318店舗、出張所は11.6%、32店舗、それぞれ減少した。そのため、出張所の割合が

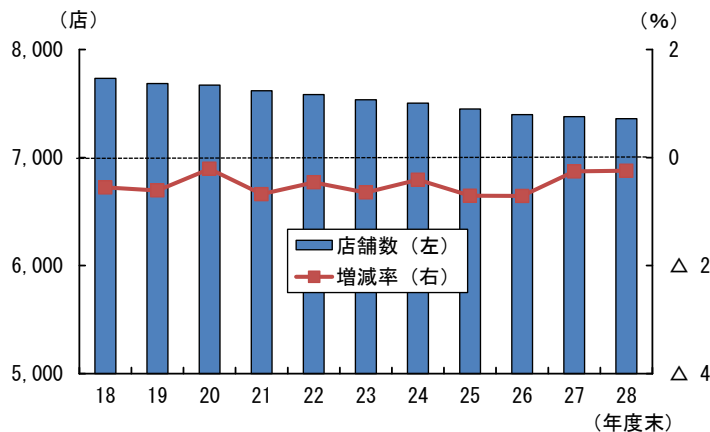
18年度末の3.5%から28年末には3.3%にまで、低下傾向にある。

2. 地区別の状況

28年度末の地区別の店舗数は、東海(前期比3店舗増)、東京(2店舗増)、四国(1店舗増)の3地区で前期を上回った(図表3)。一方、減少した7地区では、北陸の9店舗減が大きく、それに関東(5店舗減)、九州北部(4店舗減)が続く。

18年度末と比較すると、近畿が4店舗増加した以外、10地区で店舗数が減少している。なか

(表1) 店舗数の推移



(備考) 本稿では、他業態との合併等は考慮していない。

(図表2) 店舗種類の内訳

(単位: 店、%)

店舗種類	18年度末	27年度末	28年度末	18年度末 比増減率
本店	287	265	264	△ 8.0
(構成比)	3.7	3.5	3.5	-
支店	7,172	6,883	6,854	△ 4.4
(構成比)	92.7	93.2	93.1	-
出張所	275	231	243	△ 11.6
(構成比)	3.5	3.1	3.3	-
合計	7,734	7,379	7,361	△ 4.8
(構成比)	100.0	100.0	100.0	-

でも北陸（18.1%減）、中国（14.1%減）、九州北部（10.5%減）の減少率は2桁に達する。

その他、27年度末の1金庫あたり店舗数をみると、東京の40.7店舗から九州北部の15.6店舗まで開きがみられる。

3. 信用金庫別の状況

(1) 18年度末との比較

18年度末から28年度末までの信用金庫別の店舗数増減状況は、①増加が53金庫（構成比20.0%）、②増減なしが75金庫（28.4%）、③減少は133金庫（50.3%）となった。

増加した信用金庫のうち5店舗以上の増加は8金庫となる。また、減少した信用金庫のうち5店舗以上の減少は31金庫あった。

店舗数と常勤役員数の増減状況の変化をみると、①店舗数・役員数ともに増加が36金庫（構成比13.6%）、②店舗数増加・役員数減少が17金庫（6.4%）、③店舗数減少・役員数増加が27金庫（10.2%）、④店舗数・

役員数ともに減少は106金庫（13.6%）となる（図表4。増減なしを除く）。

(2) 1金庫あたり店舗数

28年度末の信用金庫の平均店舗数は27.8店舗となり、18年度末（26.9店舗）から1店舗増加した。

28年度末の1金庫あたりの店舗数は、①19店舗以下が114金庫（構成比43.1%）、②20～39店舗が97金庫（36.7%）、③40～59店舗が30金庫（11.3%）、④60店舗以上は23金庫（8.7%）であった（図表4）。ちなみに100店舗を超えた信用金庫は1金庫である。

18年度末の構成比と比べると、①19店舗以下の信用金庫が45.3%（130金庫）から43.1%（114金庫）となった一方で、60店舗以上は6.9%（20金庫）から8.7%（23金庫）にやや上昇している。こうした変化は信用金庫合併によるものと推測される。

以上

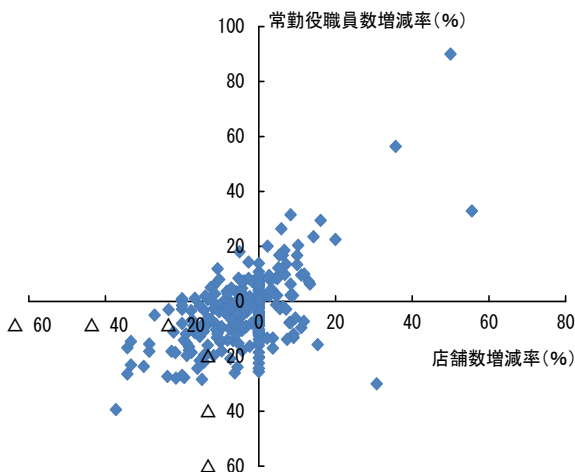
（図表3）地区別の店舗数

（単位：店舗、%、台）

	18年度末	27年度末	28年度末	構成比	18年度末対比		27年度末対比		店外CD・ATM台数	1金庫あたり店舗数
					増減率	増減数	増減率	増減数		
北海道	535	509	508	6.9	△ 5.0	△ 27	△ 0.1	△ 1	253	23.0
東北	512	480	480	6.5	△ 6.2	△ 32	0.0	0	325	17.7
東京	966	936	938	12.7	△ 2.8	△ 28	0.2	2	226	40.7
関東	1,432	1,363	1,358	18.4	△ 5.1	△ 74	△ 0.3	△ 5	722	27.7
北陸	359	303	294	3.9	△ 18.1	△ 65	△ 2.9	△ 9	172	18.3
東海	1,383	1,369	1,372	18.6	△ 0.7	△ 11	0.2	3	911	36.1
近畿	1,190	1,195	1,194	16.2	0.3	4	△ 0.0	△ 1	880	41.1
中国	553	478	475	6.4	△ 14.1	△ 78	△ 0.6	△ 3	359	22.6
四国	210	204	205	2.7	△ 2.3	△ 5	0.4	1	307	20.5
九州北部	228	208	204	2.7	△ 10.5	△ 24	△ 1.9	△ 4	100	15.6
南九州	346	315	314	4.2	△ 9.2	△ 32	△ 0.3	△ 1	205	20.9
合計	7,734	7,379	7,361	100.0	△ 4.8	△ 373	△ 0.2	△ 18	4,474	27.8

（備考）沖縄県は合計に含む。

（図表4）信用金庫別の店舗数と常勤役員数の関係（18→28年度末）



（図表5）1金庫あたりの店舗数の変化

